

作成日：西暦 2026 年 5 月 11 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：高齢心不全患者の抗凝固治療の適応、及び栄養・身体活動評価と予後関連性の検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2010-2024 年に藤田医科大学病院、及びばんだね病院に入院した心不全患者さんのうち、65 歳以上で抗凝固治療を要する患者さん、心臓リハビリテーションによる介入を施行された方

2. 研究目的・方法・研究期間

医療レベルの向上により、循環器疾患患者さんの治療成績や予後も改善傾向にありますが、心不全患者さんの再入院や健康寿命の延長においては医療技術や新しい薬物含めた治療方法が進歩している現状においても十分改善されたとは言えない状況です。また治療指針を示すガイドラインの多くは海外データに拠る部分が多く、基礎疾患や体格で異なる日本人においては独自の予後予測因子、及びそれらの評価方法の確立は必要不可欠と考えられています。特に高齢心不全患者さんでは、血栓を予防する薬物などの血行動態において十分な検討をしないと重篤な出血などの合併症を引き起こし、患者さんにとって不利益となることもあり得ます。本研究は、当院での心不全患者さんの過去のカルテのデータや記載を後ろ向きに検討し、主に高齢心不全患者さんにおける新規の①出血性合併症を考慮した抗凝固療法適応の評価方法、②予後予測としての栄養状態・身体活動評価、及び管理方法を確立することを目的として計画されました。研究期間は倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象患者さんのカルテ記載から・体重、血圧、身体過活動度、歩行速度・距離、筋力、栄養評価指数、血液検査データ、薬剤処方内容、認知度などを抽出して研究を行います。

上記の患者さん情報については、患者さんの名前・カルテ番号・生年月日等から個人が特定できる状況において解析は致しません。また抽出した情報は、個人が特定できない形でインターネットとつながらない環境で保管いたします。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

研究責任者：藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 教授 林睦晴

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

相談窓口：研究責任者

藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 林睦晴

電話番号：0562-93-2509

対応時間：月曜日・木曜日・金曜日 14:00-18:00

7. 利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。